

— さあ青だ 踏み出す前に 再確認 —
春の全国交通安全運動
 4月6日(土)～15日(月)の10日間

こ
ち
ら
警
察
署



..... 運動重点と交通事故防止のポイント

- ア) 子どもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法
 通学路においては、子どもの飛び出し等が予想されることからスピードダウンを徹底し、予測運転に努めましょう。
- イ) 歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
 - ・横断歩道は歩行者が優先となります。歩行者の横断を妨げないようにするとともに、車両を運転する場合は「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持ちましょう。
 - ・加齢とともに身体能力や運動能力は低下し運転操作ミスに繋がります。運転に不安を感じている高齢ドライバーやそのご家族の皆さん、安全運転相談ダイヤル（#8080）にお電話ください。
- ウ) 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守
 - ・運転中に転倒するなどして頭部を負傷した場合、致命傷となる可能性がありますので安全のために自転車に乗る際はヘルメットを着用しましょう。

名寄警察署 TEL01654・2・0110 性犯罪被害相談電話 #8103

春のヒグマによる

人身被害の防止

ヒグマとの事故を防ぐために
 ○複数で行動し、音で存在を知らせよう

入山するときは、複数人で行動し、クマ鈴やラジオなどを持って、会話をしながら人の存在を知らせましょう。

○出没情報等に気をつけよう
 ヒグマは身近な場所に潜んでいる可能性があります。自治体のホームページや新聞、テレビなどで出没情報を確認しましょう。

○残飯や生ごみの処理は注意しよう
 ヒグマはごみの味を覚えると、それを目当てにゴミ捨て場などに繰り出し出沒するようになります。ゴミを野外に放置したり、埋めたりするのはやめましょう。

○フンや足跡を見つけたらすぐに引き返そう
 ヒグマのフンや足跡、草

や木などが食いちぎられた跡などを見つけたときは、すぐに引き返しましょう。

○落ち着いて行動しよう
 遭遇した場合は、リュック

や持ち物は回収せず、ゆっくり静かに立ち去りましょう。



春の全道火災予防運動

4月20日から4月30日まで春の火災予防運動が実施されます。

春は空気が乾燥し、また強風が多い時期です。小さな火でも取り扱いを誤ると大きな火災に繋がる可能性があります。

美深町でもこの時期は火災が発生する傾向にあります。

火の用心を心掛けましょう。



地震火災の対策

について

地震発生時には、火災が同時に発生する恐れがあります。



ます。地震火災は長時間の停電が発生することで、復旧後の再通電時に出火する「電気火災」のケースが多いといわれています。地震が発生した際は、
 ○家電製品のスイッチを切る
 ○電源プラグをコンセントから抜く
 ○避難する際はブレーカーを落とす
 などの行動をとりましょう。
 能登半島地震で起きた大火災もストーブや灯油が原因ではなく、電気に起因した火災ではないかといわれています。

上川地方でも震度5以上の地震が観測されています。予期せぬ地震に備えて地震発生時の行動を見直しましょう。

美深消防署

TEL・防2・1136